

2008 年 4 月

TG/86/5 Corr. 1995-10-20 + 2008-08-15 に準拠

アンズリウム属

Anthurium

(*Anthurium* Schott)

アンスリウム属審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この基準はサトイモ科 (Araceae) のアンスリウム属 (*Anthurium* Schott) の全ての栄養繁殖系品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 鉢花品種 商品サイズの若齡株
 切り花品種 商品サイズの1年生株
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 鉢花品種 10株
 切り花品種 10株
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件で栽培する。
栽培方法 最低温度 15℃の温室、春から初秋まで遮光栽培
 鉢花品種 10-25cm の鉢 1 本植え
 切り花品種 18-25cm の鉢 1 本植え
- ii) 最低供試個体数 鉢花品種 6 個体
 切り花品種 6 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期 (切り花生産向け品種については 2 生育周期)
- iv) 調査方法 計測や計数を行う形質については植物体 5 個体又は各個体から採取した部位 5 個について行う。そのほかの観察は供試した全ての個体について行う。全ての観察は花が最大になった植物体で行い、特に指示がない限り、花に関する全ての観察は、肉穂花序が粘性を帯びた後、葯が開く直前に行う。
- iv) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が 6~35 の場合、許容される異型個体数は 1 である。供試個体数が 36~82 の場合、許容される異型個体数は 2 である。他家受植の種子繁殖性品種の場合、種子繁殖性の交雑品種の場合は、均一性の標準になる品種との比較による。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 植物体の大きさ (形質 1)
- ii) 仏炎苞の大きさ (形質 17)
- iii) 仏炎苞の表面の主な色 (形質 24)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(*) : 品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of characteristics)

形質番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1 (*)	QNG	植物体の大きさ	Plant: size	開花盛期の植物体の大きさ	観察	3 5 7	小 中 大	small medium large	ロビノ レッド チャンピオン ミア	
2	2	QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	最大葉の葉身の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		
3	3	QN	葉身の幅	Leaf blade: width	最大葉の葉身の幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
4	4 (*)	PQ	葉身の形	Leaf blade: shape	成葉の葉身の形	観察	3 5 7	狭卵形 卵形 広卵形	narrow ovate ovate broad ovate	バレノ アリゾナ アナコンダ	
5	5 (*)	QL	葉身の裂片の有無	Leaf blade: lobes	成葉の葉身基部の裂片の有無	観察	1 9	無 有	absent present	バレノ アリゾナ	
6	6	QN	葉身の裂片の重なり	Leaf blade: relative position of lobes	成葉の葉身基部裂片の重なり	観察	1 2 3 4 5	内曲で非接 触 離れる 接する 重なる 密着	incurved but not touching free touching overlapping adpressed	フロリダ ラティノ アリゾナ アラスカ	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7	QN	葉身の先端部の角度	Leaf blade: angle of distal part	成葉の葉身の先端部全体の角度	観察	1 2 3	鋭 ほぼ直角 鈍	acute approximately right angle obtuse		
8	8 (*)	PQ	葉身の先端の形	Leaf blade: shape of tip	成葉の葉身の先端の形	観察	1 2 3 4 5 6	狭鋭形 鋭形 広鋭形 狭鋭尖形 鋭尖形 広鋭尖形	narrow acute acute broad acute narrow acuminate acuminate broad acuminate	カリボ チャンピオン アリゾナ バレーノ ピンクチャンピオン アミーゴ	
9	9	QN	葉身の表面の緑色の濃淡	Leaf blade: intensity of green color of <u>upper</u> side	成葉の葉身の表面の緑色の濃淡	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	ダコタ	
10	10	QN	葉身の表面の凹凸の強弱	Leaf blade: blistering of upper side	成葉葉身表面の凹凸の強弱	観察	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	ポラリス ダコタ フロリダ	
11	11	QN	葉柄の長さ	Petiole: length	成葉の葉柄の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12 (*)	QN	花茎の長さ	Peduncle: length	仏炎苞付着部から花茎基部までの長さ	測定 cm	1 3 5 7 9	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long		
13	13	QN	花茎の太さ	Peduncle: thickness	花茎中央部の最大径	測定 mm	3 5 7	細 中 太	thin medium thick		
14	14	QN	花茎の緑色の濃淡	Peduncle: intensity of green color of middle part	花茎中央部の緑色の濃淡	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	ポラリス アリゾナ レッド チャンピオン	
15	15	QN	花茎のアントシアニン着色の強弱	Peduncle: anthocyanin coloration	花茎のアントシアニン着色の強弱	観察	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	レッド チャンピオン アンビション	
16	16 (*)	QN	仏炎苞の葉に対する位置	Spathe: position compared to leaves	仏炎苞を含む花の葉に対する位置関係	観察	1 2 3 4 5	極下位 やや下位 同位 やや上位 極上位	far below slightly below same level slightly above far above	カリボ アミーゴ アリゾナ バレノ	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17 (*)	QNG	仏炎苞の大きさ	Spathe: size	仏炎苞の大きさ	観察	1 3 5 7 9	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large		
18	18 (*)	PQ	仏炎苞の形	Spathe: shape	仏炎苞の形	観察	1 2 3 4 5	楕円形 広楕円形 円形 卵形 広卵形	elliptic broad elliptic almost round ovate broad ovate	アリゾナ レッド チャンピオン アルタス カリボ アミーゴ	
19	19 (*)	QL	仏炎苞の裂片の有無	Spathe: lobes	仏炎苞基部の裂片の有無	観察	1 9	無 有	absent present	ロビノ アリゾナ	
20	20 (*)	QN	仏炎苞の裂片の重なり	Spathe: relative position of lobes	仏炎苞基部の裂片の重なり	観察	1 2 3 4 5	内曲で非接触 離れる 接する 重なる 密着	incurved but not touching free touching overlapping adpressed	アミーゴ アクロポリス	
21	21	QN	仏炎苞の裂片の密着部の高さ(密着した葉の品種に限る。)	<u>Varieties with adpressed leaves only:</u> Spathe: height of adpressed part of lobes	仏炎苞の裂片の密着部の高さ(密着した葉の品種に限る。)	観察	3 5 7	低 中 高	low medium high		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22	PQ	仏炎苞の端部の形	Spathe: shape of distal part	仏炎苞の先端部全体の形	観察	1 2 3	鋭形 鈍形 円形	acute obtuse rounded		
23	23 (*)	PQ	仏炎苞の先端の形	Spathe: shape of tip	仏炎苞の先端の形	観察	1 2 3 4 5 6	狭鋭形 鋭形 広鋭形 狭鋭尖形 鋭尖形 広鋭尖形	narrow acute acute broad acute narrow acuminate acuminate broad acuminate	カリボ フィエスタ アリゾナ バレノ ロビノ アラスカ	
24	24 (*)	PQ G	仏炎苞の表面の主な色	Spathe: main color of <u>upper</u> side	仏炎苞の表面の主な色	測定		RHS カラー チャートの 色票番号に よる	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
25	25	PQ	仏炎苞の裏面の主な色	Spathe: main color of <u>lower</u> side	仏炎苞の裏面の主な色	測定		RHS カラー チャートの 色票番号に よる	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
26	26	QN	仏炎苞の光沢の強弱	Spathe: glossiness	仏炎苞表面の光沢の強弱	観察	1 3 5 7 9	極弱 弱 中 強 極強	very weak weak medium strong very strong	バレノ ロビノ ダコタ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
27	27 (*)	QN	仏炎苞の凹凸の強弱	Spathe: blistering	仏炎苞の凹凸の強弱	観察	1 3 5 7 9	極弱 弱 中 強 極強	very weak weak medium strong very strong	ロビノ ピンクチャンピオン ダコタ	
28	28	QN	仏炎苞の横断面の形	Spathe: shape in cross section of middle zone	仏炎苞中央部の横断面の形	観察	1 2 3	内曲 平 外曲	concave straight convex	レッドチャンピオン ダコタ アルタス	
29	29	QN	仏炎苞の花柄との角度	Spathe: angle of distal part to the peduncle	仏炎苞先端部全体の花柄との角度	観察	1 2 3	鋭角 直角 鈍角	acute approximately right angle obtuse	アルタス ダコタ バレノ	
30	30	QN (+)	仏炎苞の肉穂花序と切れ込み部との距離	Spathe: distance between spadix and sinus	仏炎苞の肉穂花序と裂片間の切れ込み部との距離	測定 mm	1 3 5 7 9	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long		
31	31 (*)	QN	肉穂花序の長さ	Spadix : length	開花盛期（開やく直前）の肉穂花序の長さ	測定 cm	1 3 5 7 9	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
32	32	QN	肉穂花序の太さ	Spadix : width at the middle	開花盛期（開やく直前）の肉穂花序中央部の最大径	測定 mm	1 3 5 7 9	極細 細 中 太 極太	very narrow narrow medium broad very broad		
33	33	QL	肉穂花序のねじれの有無	Spadix : rolling	開花盛期（開やく直前）の肉穂花序のねじれの有無	観察	1 9	無 有	absent present		
34	34 (*)	QN	肉穂花序の曲がり	Spadix : curvature of longitudinal axis	開花盛期（開やく直前）の肉穂花序の縦方向への湾曲の程度	観察	1 3 5 7 9	強く内曲 弱く内曲 直 弱く外曲 強く外曲	strongly incurved weakly incurved straight weakly recurved strongly recurved	アリゾナ ピソクチャンピオン バレノ	
35	35	QN	肉穂花序の先細りの強弱	Spadix : tapering towards to the top	開花盛期（開やく直前）の肉穂花序の先端方向への先細りの強弱	観察	1 3 5 7 9	極弱 弱 中 強 極強	very weak weak medium strong very strong	ピソクチャンピオン アリゾナ インプレス	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
36	36 (*)	PQ	開やく直前の肉穂 花序の基部の主な 色	Spadix : main color of <u>basal</u> part shortly <u>before</u> dehiscence of anthers	開やく直前の肉穂花序 基部の主な色	観察	1 2 3 4 5 6 7	白～淡黄 黄 橙 桃 赤 赤紫 紫	white to cream yellow orange pink red red purple purple	アリゾナ ラティノ グラフィティ ピンクチャンピオン ロビノ バレノ ピコベロ	
37	37	PQ	開やく直前の肉穂 花序の先端部の主 な色	Spadix : main color of <u>distal</u> part shortly <u>before</u> dehiscence of anthers	開やく直前の肉穂花序 先端部の主たる色	観察	1 2 3 4 5 6 7 8	白 黄 橙 赤 赤紫 紫 緑 褐	white yellow orange red red purple purple green brown	フロリダ アクロリス グラフィティ ロビノ バレノ ピコベロ アリゾナ チボリ	
38	38	PQ	開やく直後の肉穂 花序の基部の主な 色	Spadix : main color of <u>basal</u> part shortly <u>after</u> dehiscenc e of anthers	開やく直後の肉穂花序 の基部の主な色	観察	1 2 3 4 5 6 7	白～淡黄 黄 橙 桃 赤 赤紫 紫	white to cream yellow orange pink red red purple purple		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
39	39	PQ	開やく直後の肉穂 花序の先端部の主 な色	Spadix : main color of <u>distal</u> part shortly <u>after</u> dehiscence of anthers	開やく直後の肉穂花序 の先端部の主な色	観察	1 2 3 4 5 6 7 8	白 黄 橙 赤 赤紫 紫 緑 褐	white yellow orange red red purple purple green brown		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 30 仏炎苞の肉穂花序と切れ込み部との距離

Char.30 Spathe: distance between spadix and sinus

